

FlashDesk 紹介資料

離れた端末を、あなたもAIも操作できる。

「起動しない」「つながらない」——そのPC対応、AIに頼めます。

これが、AIに頼めます

- 「**アプリが起動しない**」：AIが画面とログを見て原因を調べ、容量不足なら不要なログを整理。起動したかを画面で確かめる
- 「**つながらない**」：AIが画面の設定と通信状態を確認して、原因を切り分ける
- 「**表示がおかしい**」：AIが画面の表示とログ・設定を照らし合わせて調べる
- **直ったかの確認**：AIがスクリーンショットで表示を確かめ、クリックや入力が届くかを試す
- **そのほか**：相手の画面へのチャット、ファイルの受け渡し、作業の録画

頼み方は、ふだんの文章で。必要な操作はAIツールが選んで進めます。

人がやる場合とのちがい

- 現地に**行かず**、電話で手順を**説明せず**に、調べる・直す・確かめるまで進められる
- AIが操作している間もリモート画面は表示されたまま。様子を見ながら任せられる
- もちろん、担当者が自分で操作することもできます（画面共有・遠隔操作、ファイル転送、SSH）

安心して任せるために

- AI連携は**初期OFF**。使うPCの設定でONにしたときだけ有効
- AI経由の接続も、相手のPCでの**承認またはパスワード**が必要

使うために必要なもの

- FlashDeskをAIツールと同じPCで起動（MCP対応のAIツール：Claude Desktop／Claude Code、ChatGPTデスクトップアプリ／Codex CLI、Cursor、Windsurf、GitHub Copilot Chatを使ったVS Codeなど。Web版のみのAIチャットは不可の場合あり）
- ClaudeやChatGPTなどAIツールの利用料は、FlashDeskの料金に含まれません（各社との契約）。

料金

- Pro：税込980円／席・月（業務利用はProが必要）。接続されるPCは何台でも追加料金なし
- AIを通して操作する場合も、席の数え方は人が操作するときと同じ。

開発：TARS／<https://flashdesk.io>／詳しくは <https://flashdesk.io/ja/mcp.html>